

2018年6月市議会

日本共産党  
市議団提出

# 小中学校給食費無償化

# 住宅リフォーム助成制度

6月14日（木）に閉会した6月定例会市議会で、日本共産党市議団が提出した2つの決議が賛成多数で採択されました。（全文後掲）

市長提案の15件はすべて可決・承認されました。日本共産党は、13件に賛成し、国保税などの引き上げにつながる市税条例と、家庭的保育等の規制緩和となる議案2件に反対しました。

主な議案等の採決結果は下表の通りです。

**住宅リフォーム助成制度は直ちに実施を**

住宅リフォーム助成制度は2011年12月議会で、「創設を求める請願」が採択され、昨年9月議会で「早期実現を求める請願」が採択されています。

## 早期実施を求める決議採択！

しかし、いまだに実施されていません。今回の決議は、「早期実施を、再度、強く求める」というものです。採決の結果、賛成21、反対10の多数で採択されました。（議長を除く）

市長は、実施にむけて予算化など必要な措置を直ちに行うべきです。

**小中学校給食費無償化で「食育」の推進を**

保護者の負担軽減、「食育」の推進、少子化対策などで県内で15の自治体で無償化や補助が行われています。「子育て日本一」をめざす市として無償化を行う必要があります。

6月定例会市議会で、日本共産党市議団が提出し採択された「決議」は左記の通りです。  
※賛成20、反対11（議長を除く）

日本共産党市議団は、3月定例会市議会で財源（基金・貯金109億円）を示して「学校給食費無償化」の予算修正案を提案しました。

# 全国・県内に広がる学校給食費の無償化 春日部市でも早急に実施を！

## 小中学校給食費無償化の早期実施を求める決議

長引く不況のもと貧困と格差の広がり、子どもたちにも深刻な影響を与えています。家庭が貧しいために、十分な食事がとれず学校給食が主な食事になっている子どもさえ生まれています。

学校給食は、戦後まもなく子どもの栄養状態の改善を目的にはじめられ、今日では「食育」として、人間の生活の基本となる食事、食文化を伝える教育の柱のひとつになっています。憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と明記しています。この憲法にたてば、学校給食が「教育の一環」であることから無償とすることが基本です。

全国や県内では、学校給食費への補助や無償化を実施する自治体が広がっており、「子どもは地域の財産」と位置づけ、学校給食費を無償にして住民から喜ばれています。「子育て日本一」をかかげる春日部市として、小中学校給食費の無償化を早期に実施することを強く求めます。

以上、決議する。

平成30年6月14日提出

春日部市議会



党市議団、小中学校給食費無償化の署名を池貝副市長に提出（5月1日）

## 学校給食費無償化の状況

2018年度・県内63自治体中15で実施

全額無償	滑川町、小鹿野町
2子目以降無償	幸手市、横瀬町
3子目以降無償	行田市、坂戸市、神川町、小川町、皆野町、寄居町
給食費の一部補助	秩父市、美里町、ときがわ町、長瀨町、東秩父村

※県北部で多い。群馬県では35自治体中全額無償化9、一部無償化13で実施しています。

## 春日部市で「無償化」に必要な予算

・全額無償	7億8900万円
・2子目以降無償	2億3000万円
・3子目以降無償	3200万円

ご意見・ご要望、お困りごとは下記までご連絡ください。

## 日本共産党春日部市議団

〒344-0067 春日部市中央7-10-9  
電話 736-9933 FAX 736-9991

## 主な議案、意見書、決議の賛否

	議案	意見書	決議
◎ 提出会派・紹介議員	● 反対・否決・不採択	○ 賛成・可決・採択	
◎ 住宅リフォーム助成実施決議	● 市税条例（国保税等の引き上げに影響）	○ カジノ実施法案の廃案	○ 学校給食費無償化実施決議
◎ 日本共産党(6)	● ● ● ● ● ●	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
○ 新政の会 (10)	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ●
○ ※未来の会 (8)	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●	○ ○ ○ ○ ○ ○
○ 公明党 (6)	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●	○ ○ ○ ○ ○ ○
○ 無所属 (1)	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ●
○ ☆無所属 (1)	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●
結果	○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ● ● ●	○ ○ ○ ○ ○ ○

日本共産党  
春日部市議員団ニュース

第13号 2018年6月発行  
〒344-8577 春日部市中央6-2  
春日部市議会内 電話 048-736-1111  
内線 3147・3148

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>

## 住宅リフォーム助成制度の早期実施を求める決議

住宅リフォーム助成制度は、住宅の増改築修繕等を行う際に地元業者が施工する各種リフォーム工事に対して一定の条件で地方公共団体から助成金が支給される制度です。

すでに、全国では多くの自治体を実施しており、埼玉県内では3分の2の自治体の実施しています。その目的は、地域経済の活性化を図るとともに、住宅のリフォームを促進し、市民の居住環境の向上・充実に資するためです。地域経済の発展は、行政・地域住民・地元工業者が一体となり考えていかなければならない課題です。地域にお金が循環する経済システムづくりとして、地域

の中小業者の振興策及び住民にとっても意義ある施策です。

本市議会では、平成23年12月議会で、「住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願」が採択され、平成29年9月議会では「住宅リフォーム助成制度の早期実施を求める請願」を採択しています。が、いまだに実施されていません。

よって、住宅リフォーム助成制度の早期実施を、再度、強く求めます。以上、決議する。

平成30年6月14日提出

春日部市議会

## 日本共産党議員の一般質問

### 豊野方面路線バスの春日部駅西口行き運行の復活を

6年前に春日部駅西口行きが廃止されたことから、豊野地域では2839筆の署名が集められ、バス事業者と市に復活を求める要望活動が行われました。

市が補助して、内谷陸橋を通して西口に行くルートで実現するよう求めました。

担当副市長は「路線バスの拡充に対して市費を投入することは難しい。」と答弁し、住民の切実な要望に応えませんでした。

○学校給食費無償化ですべての子どもに食のセーフティネットを

## 松本ひろかず

小淵1334-1

☎752-3947

ホームページ [松本ひろかず](#) 検索



### 市民の命を守るためにE.R救急の早期実現を

救急車は来たけれど、搬送先がなく亡くなるという事例が問題となっています。市民から、「市立医療センターがまず受け入れ、症状によって病院を紹介することはできないか。」との声があります。医療センターは、新改革プランで、全ての救急患者を受け入れ、初期治療を行うE.R救急の導入を掲げていますが、E.R専門医が少なく、医師確保が大きな課題となっています。

病院事務部長は「まずは、通常の救急医療を充実させ、E.R救急の導入に努力したい。」と答えました。

○洋式化を含め、学校トイレ整備100%を目指して  
○庄和北部の学校再編は豊かな成長を保障する学校に

### 市民プール建設で子どもの「夢」あふれる春日部に

4月の市議選で、多くの子どもたちから、「プールをつくってほしい」という、熱い声援をいただきました。

市は、長期的課題としていますが、子どもや市民からどんなプールが良いか聞きながら「夢」あふれるプール建設を今後の計画に位置付けるべきと提案しました。

市長は、「本市の現状からまず優先的に実行すべきものに取り組み、総合的視点で考える」とし、子どもの願いに背を向けました。

○浸水・冠水ゼロの春日部に

○継続的・安定的な学童保育の運営で、子どもたちにいきいきとした放課後を



## 今尾やすのり

内牧5033-1

グリーンパーク春日部 1-111

☎761-3676

## 並木としえ

大場374-19

☎737-4576



### 武里地域から市役所、医療センターに春バスの運行を

「通院などの交通機関がない」・・・春バスの充実が市民の切実な願いです。

春バスの目的を市民要望に沿って見直し、武里地域から市役所などに直接行ける春バスの運行を求めました。

都市整備部長は「高齢化で病院などに行く足がほしい」などの要望があると認めました。しかし、法律との整合性や経費などの理由で「春バスは、引き続き公共交通が不足する地域で運行する」と答弁しました。市民の願いに背を向ける冷たい市政です。

○高すぎる国保税の引き下げを

### 豊春駅前通りの歩道の整備を急げ

豊春駅前通りは多くの皆さんが通勤や通学、買い物などに利用する重要な道路です。しかし、歩道整備は全体の23%しか進んでおらず、大変危険な道路となっています。

市長は、選挙公約で「豊春駅前通りの歩道整備促進：4年以内」と掲げました。今までと同じペースの歩道整備では完成まで50年以上かかってしまいます。安全確保の為に、公約実現の為に、早急な取り組みが必要です。

市長は「地元と連携し積極的に取り組みます」と答弁するのみで、具体的な施策は示せませんでした。

○春バスの増車でニーズに合った運行を



## 坂巻かつのり

増富158

とよはる台サンハイツ H506

☎752-6025

## うづき 武彦

小淵162-1

春日部サンハイツ2-404

☎761-6185



○春日部駅に東西自由通路設置を

石川市長は、「条例に基づいて拡幅する」と述べ、歩道整備の考えはないことを示しました。

### 春日部女子高北側市道に歩道整備を

春日部女子高北側市道は、粕壁小学校の通学路にもなっており、バス路線にもなっているにもかかわらず、幅員が5メートル前後しかなく、極めて危険です。女子高校舎の改築に伴い、「開発事業の手続き及び基準に関する条例」に基づいて、約1メートル拡幅されることになりました。しかし、幅6メートルでは、歩行スペースは十分確保できず、危険が解消されません。さらに2メートル程度用地を買収して、歩道を整備するよう求めました。